

新型コロナワクチン接種

一問一答

第1回

Q&A

知っておきたい新型コロナワクチン接種

厚生労働省ホームページから抜粋
(令和3年5月21日更新分より)

新型コロナウィルス感染症が日本で確認されてから、1年以上が経過しました。私たちの生活で感染症対策は日常になってきています。一方で、新型コロナワクチン接種が始まり、以前の日々を取り戻せる希望も見えてきました。今回は新型コロナワクチンについてQ&A形式で紹介いたします。

Q なぜ接種の優先順位が決められているのですか。

A 新型コロナワクチンについては、当面、確保できるワクチンの量に限りがあり、その供給も順次行われる見通しであることから、優先順位を決めて接種を行うこととしています。

死亡者や重症者の発生をできるだけ減らすという接種目的に照らして、重症化のリスクが高い方を優先するという基本的な考え方に加え、医療提供体制の確保の必要性も考慮して、優先順位が決められています。

Q ワクチンの安全性の確保のため、どのような取り組みをしていますか。(審査の厳格性など)

A 臨床試験の結果などに基づいて、ワクチンの安全性についての審査が行われます。国内でのワクチン接種の開

始後は、副反応を疑う事例について、専門家による評価を行います。

臨床試験では、有効性、安全性などに関するデータを収集するため、健康な人や患者に協力してもらい、開発中のワクチンを実際にヒトに投与して試験します。その後、臨床試験の結果などに基づいて、ワクチンの有効性や、安全性、品質についての審査が行われ、承認されます。

また、国内ワクチン接種開始後は、副反応を疑う事例を収集し、専門家による評価を行っています。こうした結果を公表するなどして、安全性に関する情報提供などを行っています。

Q ワクチンの効果(発症予防、持続期間)はどうなりますか。

A 現在、国内外でワクチンの開発が進められ、ワクチンの効果や安全性などについ

ては確認されているところ
です。

国内で承認されているファイザー社(米国)のワクチンでは、ワクチンを受けた人が受けていない人よりも、新型コロナウイルス感染症を発生した人が少ないということが分かっています。(発症予防効果は約95%と報告されています)

臨床試験や接種が始まってから時間があまり経過していないことから、効果の持続期間については明らかになっていません。今後の情報
が明らかになるのを待つ必要
があります。

Q 年齢によって、ワクチンの効果や副反応に違いはありますか。

A 今回のワクチンは高齢者に対しても高い発症予防効果
があります。一方、若年者
に比べて高齢者のかたが少

し副反応が出にくいことが
分かっています。

従来のワクチンでは、高齢者は若いかたに比べてワクチンの効果が劣る場合がありました。

しかし、日本で承認されたファイザー社のワクチンでは、大規模な治験やイスラエルの実社会での臨床研究において、高齢者に対しても9割以上の発症予防効果があることが報告されています。

一方、副反応については、接種部位の局所副反応も、発熱や倦怠感、頭痛などの全身性の副反応も、若年者よりも高齢者の方が少し頻度が低いことが報告されています。

新型コロナワクチンコールセンター
受付時間 9時～21時(土日・祝日も実施)
☎ 0120-761770【フリーダイヤル】